

城 風と緑と太陽

見たり、考えたり、感じたりすること

校長 大澤 禎一

8月1日から23日までの夏休みが終わりました。ご家庭では、お子様は生活リズムをくずすことなく規則正しい生活ができていたでしょうか。今年の夏休みは例年と違い様々な面で行動自粛をすることも多く、伸び伸びと過ごすことが難しかったかもしれません。しかし、この期間に見たこと、考えたこと、感じたことは少なからず今後の生活に生かされていくことと思います。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業に伴い夏季授業日が設定され、今日から授業が再開しました。まだまだ暑い日が続きます。子どもたちの登下校での様子を見守っていただければと思います。

9月からの2学期には、様々な行事も予定されていますが、今後の感染状況によっては中止にせざるを得ないとも考えています。準備していたことが中止になれば、とても残念に思います。しかし、それまでに考えて準備したことは決して無駄にはなりません。子どもたちにとって、社会で起きている物事に対して、自分の目で見たり、頭で考えたり、心で感じたりすることは、自分自身の成長につながっているのではないのでしょうか。今後も、計画を変更しなければいけないこともあるかもしれません。楽しみにしていたことができなくなってしまうこともあるかもしれません。そのときこそ、見たり、考えたり、感じたりしたことが子どもたちの成長につながるはずであると信じています。今後とも本校の教育活動にご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。



城山っ子のみなさんへ  
 夏休みも終わり、今日から授業がはじまりました。そこで今回は「じ」のつくお話をします。それは、「じかん」のお話です。  
 みなさんは学校がある日は決められた時間に起き、決められた時間に寝ていますね。睡眠時間(寝ている時間)は体調管理だけでなく、学習する頭脳にとっても大切な時間です。  
 1日は24時間。この時間はだれにとっても同じです。しかし、使い方は人それぞれです。睡眠時間(寝ている時間)、勉強する時間、遊ぶ時間、ご飯を食べる時間など。  
 学校にいるときは時間割に沿った生活をしています。しかし、家に帰ってからの時間の使い方についてはどうでしょうか。一度考えてみてください。効率のよい時間の使い方ができるといいですね。



時間の

使い方



## そのときあなたは どうする？ 9月1日(火)は地震避難訓練です

みなさんは、突然地震がきたらどんな行動をとりますか。家でご飯を食べているときだったら？授業中や休み時間に運動場で遊んでいるときだったら？図書室で本を読んでいるときだったら？地震が起こった時間や場所によって行動は変わってきます。

『シェイクアウト』という言葉を知っていますか。2年生以上の子は「姿勢を低く」「頭を守り」「じっとする」の3つの動きについて去年全員で練習しました。私たちが住む東海地方でも、いつ大きな地震が起きるかわかりません。地震が起きたときに、家にいる場合はどうする、登下校の途中だったらどうするなど、さまざまな場面を考え、どのように行動するかを学級や家族でも話し合っておくことが大切です。子どもたちが持っている「こども防災手帳」は市の災害対策室が小中学校 PTA 連絡協議会とともに「守ろう自分の命。助け合おう家族と地域。」というスローガンのもとに作成したものです。

1年生は9月の避難訓練のときに配られます。ぜひご家庭でも防災についてお子さんと話し合ってみてください。



## 校内環境整備 さまざまなところで子どもたちを支えています

今年度はコロナウィルスの影響により、PTA 活動も中止されたり、縮小されたりしています。例年、さまざまなボランティアを募集して行っていた活動も募集をやめ、PTA の各部員で必要最小限の活動内容を分担して行っています。夏休み期間中の花壇の水やりもその一つで、環境福祉部のみなさんが毎日朝と夕方の水やりをしてくださっています。また、8月22日には城山「ととクラブ」のメンバーが校内環境整備として、図書室とおはなしランドの本棚の修繕を行いました。本の重みで棚がゆがんでいたところを新しい板で補強したり、古くなってささくれたところをやすりがけしたりしてくださいました。危なくて使えなかった棚や本がきちんと入らなかった棚も生まれ変わり、使えるようになりました。



その他にも通学路点検やベルマークの集計など、見えないところで多くの方に子どもたちの学習活動を支えています。

## 熱中症予防と登下校の見守りにご協力をお願いします。

例年より短い夏休みが終わり、子どもたちの登校が始まりました。しかしながら毎日の気温は依然として高く、登下校の際にも熱中症にかかる心配があります。学級でも下校前に水分補給をさせたり、距離がとれる場合はマスクを外すなどの指導をしたりしますが、ご家庭でも声かけをお願いします。ご都合のつくときがありましたら登下校の様子を見守っていただくと助かります。

